

会の趣旨

これからの算数・数学教育を考える会は、京都府・市を中心に全国の方々と、算数・数学教育のあり方について議論・交流する会です。

日頃の学校現場での算数・数学の授業実践を持ち寄り、指導の改善につなげたり、新しい教育内容・方法の考案・検証を行っていくことを目的としています。

算数・数学教育に関心のある先生、教員を目指す学生・高校生、一般の方々のご参加をお待ちしています。

日時

2021年8月20日（金）

18:30 ~ 19:30 事例発表

19:30 ~ 20:00 教育最新事情

プログラム Zoomを利用したオンライン開催

18:30~19:00 事例発表1

情報の重み付けからみる高校数学の授業の取り組みについて
吉田 耕平（京都教育大学附属高等学校 教諭）

19:00~19:30 事例発表2

中学校版GIGAスクール構想の実現を目指した関数授業について
西浦 誠人（京都市立鴨川中学校 教諭）

19:30~20:00 教育最新事情

1年で1,000本の算数動画をつくった理由

黒田 恭史（京都教育大学教育学部数学科 教授）

対象 小・中・高等学校教員、学生、一般 **定員100名**

申込先

URL(QRコード)にアクセスして

お申し込みください。申込締切：8月11日

<https://forms.gle/vxUyTn97T12aPgLC8>



問い合わせ

黒田恭史（京都教育大学）

ykuroda@kyokyo-u.ac.jp

※参加申し込みができない場合は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。

※第12回以降の発表者も、随時受け付けておりますのでご連絡ください。

第11回

「これからの

算数・数学教育を考える会」